

協会主催災害対応訓練

平成27年度（一社）三重県建設業協会 実施事業

----- 平成27年9月2日(水)9時00分～12時00分 -----

開催場所：亀山市関町木崎地内(鈴鹿川勸進橋上流左岸河川敷グラウンド)

協会主催災害対応訓練

事業内容：

平成27年9月2日(水)亀山市内の鈴鹿川河川敷で、三重県建設業協会が主催、協会会員企業から392人が参加して、国土交通省三重河川国道事務所と三重県の共済による初めての災害対応訓練が、実施されました。

山下会長は、全支部が参加する初めての訓練であることの意義を強調し、「協会の機動力・組織力を訓練に発揮し、災害時に備えてほしい」と呼び掛けました。

今回の訓練は、1日に同協会と国、県が行った情報伝達訓練を踏まえ、亀山市内で発生した大規模な災害に対し、全支部に応援要請が発せられたという想定で行われ、各支部が会場に時間差で駆け付ける等の実践的な設定の下、重機など40台を駆使し、道路啓開訓練、浸水地域解消訓練、応急仮設橋設置訓練を実践しました。

道路啓開訓練の様子



浸水地域解消訓練の様子



応急仮設橋設置の様子

